

平成30年度 事業報告

公益財団法人 大分県交通安全協会

平成 30 年度 事業 報告

1 事業の重点

平成 30 年は、第 10 次大分県交通安全計画の 3 年目にあたり、本年は同計画に沿って、交通事故のない安全で安心して暮らせる県民生活実現のため、県民一人ひとりに交通安全知識・技能を普及し、交通安全思想の高揚を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、

- 年間死者数 39 人以下
- 交通事故負傷者数 5,900 人以下

を達成するための交通安全活動を推進した。

本年は活動の重点に、社会情勢や活動の継続性を勘案し、

- ① 子供の交通事故防止
- ② 高齢者の交通事故防止
- ③ 交通安全のすそを広げる県民運動の推進

の 3 点を昨年に引き続き掲げ、交通事故のない、安全で安心して住める豊の国づくりの実現を目指すものである

2 重点活動に対する施策

(1) 子供の交通事故防止

ア 幼児に対する交通安全教育

幼稚園・保育所・認定こども園に交通指導員を派遣し、体験・参加型の交通安全教室を実施（幼児に対する交通安全教室は、634 回、30,536 人）

イ 児童等に対する交通安全教育

小・中・高校や地区公民館に交通指導員を派遣し、体験・参加型の交通安全教室を実施

交通安全教室は、延べ 197 回、10,986 人を対象に実施（小学生 179 回、8,657 人、中学生 9 回 875 人、高校生 9 回 1,454 人）

ウ 自転車シミュレーターを活用した交通安全教育

学校や地域の行事等に交通指導員を派遣し、自転車シミュレーターを活用した体験型の交通安全教室を実施

15 回、423 人を対象に実施（自転車シミュレーターは平成 22 年に各支部に配分）

エ 交通安全子ども自転車大分県大会の開催及び全国大会への出場

○ 6 月 16 日(土)、大分市大分東部公民館において「第 51 回大分県大会」を開催、豊後大野市立百枝小学校が優勝

○ 8 月 8 日(水)、東京ビックサイトにおいて開催された「第 53 回全国大会」に県大会で優勝した百枝小学校を派遣(団体 20 位)

オ 学童軟式野球大会大分支部大会及び大分県大会の後援

4 月 21 日(土)、第 38 回全日本学童軟式野球大分支部大会の閉会式(だいぎんスタジアム)において、優勝チームに会長杯・メダルを、準優勝チームにメダルをそれぞれ授与、参加チームの全員に参加賞(反射材付きホイッスルライト・ピカチュウ反射材・ポケットティッシュ(TS))を配布し、児童・保護者に対する啓発活動を実施

6 月 2 日(土)、第 38 回全日本学童軟式野球大分県大会の閉会式(旧だいぎんスタジアム)において、優勝チーム・準優勝チームに会長杯を、それぞれ授与、参加チーム全員に参加賞(反射キーホルダー、フェイスタオル、ポケットティッシュ(TS))を配布し、児童・保護者に対する啓発活動を実施

カ 幼児・児童向けの広報チラシ等の発行

幼児・児童向けの広報紙を各支部において毎月、又は随時発行

キ 交通安全啓発グッズの配布

新入学児童に対し交通安全グッズ(交通安全自由帳、交通安全クリアファイル)10,000セット、及び各支部独自で選定した物品を配布

ク 交通安全レター作戦の実施

日田支部内18小学校4~6年生1,838名が、交通安全に関するハガキを祖父母・両親など身近な人に送り、交通安全意識の高揚を図る「交通安全レター作戦」を実施。(日田支部7/10・三芳小)

ケ 保育園児による交通安全啓発活動の実施

竹田支部は、荻保育園園児が交通安全運動のチラシと、地元の農場から提供された「スイートコーン」をドライバーに配布して街頭啓発活動を実施(7/11)

コ 交通安全ポスターコンクールの後援

J A主催「交通安全ポスターコンクールの審査会」を後援し、専務理事が出席した(10/1)

サ 各種媒体による広報活動

- テレビ・ラジオ広報~4月から OBS 大分放送「イブニングニュース」(毎週水曜日)で15秒CMを1年間実施。FM大分「ベジャリ亭」(1.5ヶ月1回・金曜日)に職員が出演し、交通事故防止の呼びかけを実施。
- 県協会広報紙「交通安全おおいた」~春・夏・秋・冬の交通安全運動前に各15,000部発行し、運動の重点を広報
- 各支部でも独自に広報紙・チラシ等を作成し、保育園・幼稚園・小学校等に配布
- 横断幕・チラシ等~春・夏・秋・冬の交通安全運動中や各支部の街頭活動時に活用

- チラシ～春・夏・秋・冬の交通安全運動用に各 4 万枚作成配布～子どもの交通事故を防止するために家庭や地域・職場で実践すべき事項

※ 子どもの交通事故発生状況（30 年 1 月～12 月）（件・人）

	件 数	死 者 数	負 傷 者 数
平成30年	239	0	285
平成29年	304	0	354
増 減	－ 65	± 0	－ 69

(2) 高齢者の交通事故防止

ア 高齢者歩行者セーフティサポート事業

各支部の女性ドライバー協議会員等が、交通事故多発地区の高齢者宅を訪問、反射材、啓発用チラシを配布し、交通事故防止サポート活動を実施。また、街頭における啓発活動も合わせて実施（9 月～11 月末まで）

イ 高齢者交通安全教室の実施

各支部において、高齢歩行者を対象とした体験・参加型の交通安全教室を 74 回、2,368 人を対象に実施

ウ シニアドライバーズスクールの開催

J A F と連携し、大分県自動車学校において、高齢者を対象とした体験講習会（シニアドライバーズスクール）を共催（5/27）

エ 夜間の車からあなたを守る「反射材フェア 2018（in 大分）」の開催

コンパルホール 3 階多目的ホールにおいて、講師に矢野大和氏を迎え、「笑って元気に交通安全教室」と反射材の展示等を実施した。（9/21）

オ 大分県シニアドライバーコンテスト

「第4回大分県シニアドライバーコンテスト」を大分県自動車学校（大分市）において開催した（11/18）

カ 高齢者交通安全キャンペーンの実施

高齢者の事故防止を図るため、11月1日から11月30日までの1ヶ月間、高齢者を交通安全活動に参加させ、交通安全意識の高揚を図り、高齢者の事故を減少させる目的で高齢者交通安全キャンペーンを実施

キ 交通安全グラウンドゴルフ大会等の開催、協賛

交通安全意識の高揚を図るため、各支部において交通安全グラウンドゴルフ大会を開催又は協賛

- グラウンドゴルフ大会～大分中央支部(7/11・12/14)、別府支部(12/19)、竹田支部(9/26)、豊後大野支部(7/22・12/8)
- ゲートボール大会～中津支部(9/27)

ク 各種媒体による広報活動

- 春・夏・秋・冬の交通安全運動期間中に県内各支部管内の街頭放送やケーブルTVで、「高齢者の交通事故防止」等を広報・啓発
- テレビ・ラジオ広報～4月からOBS大分放送「イブニングニュース」（毎週水曜日）のCM及び、FM大分「ベシヤリ亭」（1.5ヶ月1回・金曜日）に職員が出演し、交通事故防止の呼びかけを実施。
- 県協会広報紙「交通安全おおいた」～春・夏・秋・冬の交通安全運動前に各15,000部発行し、運動の重点を広報。各支部でも独自に作成配布
- 横断幕、のぼり旗、プラカード等～春・夏・秋・冬の交通安全運動中や各支部の街頭活動時に活用
- チラシ～春・夏・秋・冬の運動用に4万枚を作成配布～内容「高齢者の交通事故を防ぎましょう」

※ 高齢者の交通事故発生状況（30年1月～12月）（件・人）

	件 数	死 者 数	負 傷 者 数
平成30年	1,392	24	855
平成29年	1,503	28	925
増 減	－ 111	－ 4	－ 70

(3) 交通安全のすそのを広げる県民運動推進

「脇見運転の防止」、「飲酒運転の根絶」、「全ての座席のシートベルト着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底」、「交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践」等を広く県民に呼びかけるための活動を実施

ア 街頭広報

県民に対する交通安全意識の高揚を図るため、県民交通安全日や春・夏・秋・冬の交通安全運動期間中に、主要交差点等街頭において広報啓発活動を実施

イ 広報車による広報

県民交通安全日、春・夏・秋・冬の交通安全運動中、全県交通非常事態宣言発令中、など各支部広報車による広報啓発活動を適宜実施

ウ マスメディア、ホームページを活用した広報

県協会は、新聞、テレビ、ホームページ等を活用し、適宜、時節に応じた広報を実施

各支部は、地域の実情に応じた広報を実施するため、地域新聞（別府支部）、電光表示機（大分中央・玖珠支部）、ケーブルテレビ（別府・

国東・日田支部)、商業施設店内放送(大分中央支部)をそれぞれ活用

エ のぼり旗、横断幕等の設置

各支部内の主要交差点等要所に横断幕やのぼり旗を設置

オ 交通安全DVD、ビデオの貸出

県民や企業に対し、交通安全DVD、ビデオを無償貸出

※ 飲酒による交通事故の発生状況(30年1月~12月)(件・人)

	件数	死者数	負傷者数
平成30年	28	3	35
平成29年	26	3	32
増減	2	±0	3

※ シートベルトの着用状況（30年1月～12月）（人）

	全死者	四輪 乗車中	シートベルト着用の有無						非着用のうち	
			着用		非着用		不明		推定救命者	
				構成率		構成率		構成率		構成率
平成30年	39	14	6	42.9%	8	57.1%	0	0.0%	1	12.5%
平成29年	44	16	6	37.5%	9	56.3%	1	6.3%	2	22.2%
増減	-5	-2	±0		-1		-1		-1	

(4) その他の活動

ア 交通安全功労者、優良運転者等の表彰

交通安全活動に従事するボランティアや無事故・無違反を続ける運転者に対し、優良運転者20年・30年・40年・50年表彰や交通安全功労者表彰等を実施。また、九州管区交通安全協会会長表彰、緑十字金・銀・銅章表彰を上申し、受賞者に伝達

(ア) 交通安全県民大会における表彰 (9月5日)

	交通安全功労者	功労団体	優良運転者				優良職員等	優良学校 安管等
			20年	30年	40年	50年		
大分県表彰	18 人	6 団体	52人	118人	110	45人	1 校	
九州管区表彰	5 人	3 団体	36 人				2 人	2 事業所
全国表彰 (緑十字銅章)	8 人		105 人					安管1人

(イ) 交通安全国民運動中央大会 (平成 31 年 1 月 17 日開催) における表彰

交通栄誉章緑十字金章 3 人、緑十字銀章 6 人、優良事業所 1 事業所、優良団体 1 分会を上申し、受賞した

イ 自転車の安全利用の推進

(ア) 自転車利用者に対する安全教育

幼・小・中・高校、地区公民館等に交通指導員を派遣し、体験・参加型の自転車教室を実施

自転車教室は、延べ 291 回、21,365 人を対象に実施 (幼稚園 0 回 0 人、小学生 270 回 19,062 人、中学生 9 回 571 人、高校生 8 回 1,685 人、高齢者 1 回 10 人、一般 3 回 37 人)

6 月 16 日 (土) に「第 51 回交通安全子ども自転車大会」を開催した

※ 自転車の交通事故発生状況（30年1月～12月）（件・人）

	件 数	死 者 数	負 傷 者 数
平成30年	395	1	388
平成29年	462	6	454
増 減	－ 67	－ 5	－ 66

(イ) TSマークの普及

自転車安全整備制度の周知とともに、TSマークの普及促進を図るため、5月11日(金)に大分県庁において開催された高等学校交通安全教育推進連絡会議において、参加者（高校教員等）に対してTSマークの説明を実施

ウ 二輪車の交通事故防止

(ア) 二輪車安全運転講習会の開催

二輪車普及安全協会と連携し、二輪車を安全に運転するための技能・知識を習得させるための「グッドライダーミーティング」を共催

○ 大分県運転免許センター（グッドライダーミーティング）

第39回：4月22日(日)、第40回：9月23日(日)

○ 大分県自動車学校等（特別講習・グッドライダーミーティング）

5月13日(日)、6月10日(日)、10月21日(日・大分東自動車学校)、11月11日(日)

(イ) 二輪車安全運転大分県大会の開催

5月20日(日)、大分県運転免許センターにおいて、二輪車の安全運転走行の技術を競う「第48回二輪車安全運転大分県大会」を開催

※ 二輪車の交通事故発生状況(30年1月～12月)(件・人)

	件数	死者数	負傷者数
平成30年	366	7	326
平成29年	412	10	367
増減	- 46	- 3	- 41

エ 交通事故相談

交通安全活動推進センターとして、関係機関と緊密な連携を図りながら、示談や損害賠償等の交通事故に伴う相談に対し適切な助言を実施

交通事故相談件数は6件(昨年10件)

以上のとおり、重点活動に対する各種施策を推進した結果、交通事故の発生件数、死者数・負傷者数いずれも前年対比で減少した

※ 県下の交通事故発生状況(30年1月～12月)(件・人)

	件数	死者数	負傷者数
平成30年	3,610	39	4,609
平成29年	4,131	44	5,332
増減	- 521	- 5	- 723

3 期間を定めての活動

次の期間、集中的・効果的に交通安全活動を推進

運 動 名 等	実 施 期 間	日 数
春の全国交通安全運動	4月 6日(金)から 4月15日(日)まで	10日間
おおいた夏の事故ゼロ運動	7月11日(水)から 7月20日(金)まで	10日間
秋の全国交通安全運動	9月21日(金)から 9月30日(日)まで	10日間
おおいた冬の事故ゼロ運動	12月12日(水)から12月21日(金)まで	10日間
マナーアップの日	毎月 1日	
県民交通安全日、飲酒運転根絶県民運動の日	毎月20日	
横断歩道マナーアップキャンペーン	10月6日(土)から11月25日(日)まで	51日間
飲酒運転根絶キャンペーン	11月20日(火)から12月20日(木)まで	31日間

4 行政機関から委託等を受けた事業

(1) 更新時講習、停止処分者・違反者講習

各講習の目的に沿って、講習体制を整備し、適正かつ効果的な講習を実施

(2) 更新通知・高齢者講習通知業務

適正かつ確実な業務を推進

(3) 道路使用許可調査業務

大分中央警察署管内及び大分東警察署管内における、工事等による道路使用の許可条件の履行及び原状回復の状況等を調査し、交通の安全と円滑に寄与

(4) 自動車保管場所証明・届出等の電算入力事務

適正かつ確実な業務を実施するため、支部職員研修会において大分県警察本部担当者から電算入力事務についての説明を実施

(5) 運転免許関係事務

県民の利便性に配慮し、適正かつ確実な業務を推進

(6) 収入証紙売り捌き業務

県民の利便性に配慮し、適正かつ確実な業務を推進

(7) コース開放業務

交通事故の防止を図るため、ペーパードライバー等に対し、毎週土曜日、運転免許センターのコースを開放

(8) 運転免許証の郵送業務

県民の利便性に配慮し、適正かつ確実な業務を推進

5 大分県自動車学校における事業

(1) 優良運転者の育成

車社会に多くの運転者を送り出している指定自動車教習所の社会的責任・役割を果たすため、安全運転の知識・技能について高い教習を実施

し、優良運転者を育成するとともに、初心運転者の事故率の低減を図る。

○平成30年度における教習生入校状況 (人)

	四 輪	二 輪	合 計
30年度	1,089	200	1,289
29年度	1,059	172	1,231
増 減	30	28	58

(2) 地域交通安全研修センターとしての積極的な活動

ア 高齢者講習

高齢運転者が増加する中、公益法人設立の指定自動車教習所として、講習体制を整備し、適正かつ効果的な講習を実施

○ 平成 30 年度における高齢者法定講習（普通・原付・小型特殊の合計）（人）

	合 計
30年度	4,612
29年度	4,448
増 減	164

- ・ 運転シミュレーター、講習用ビデオ映画、新聞記事さらには身近な事故事例等、常に新しい教材により充実した講習を実施中
- ・ 実車講習による的確な是正指導と講習時の事故防止を図る

イ 取消処分者講習、初心運転者講習

公安委員会からの指定を受けた講習について、適正かつ効果的な講習を実施

○ 平成 30 年度における取消処分者講習（人）

	一 般	飲 酒	合 計
30年度	25	20	45
29年度	24	21	45
増 減	1	- 1	± 0

○ 平成 30 年度における初心運転者講習（人）

	普通	自動二輪	原付	準中型	合計
30年度	16	2	1	0	19
29年度	25	2	3	0	30
増減	- 9	± 0	- 2	± 0	- 11

ウ 企業安全運転講習、ペーパードライバー教習等

職業ドライバーに対する企業安全運転講習からペーパードライバーまで幅広く、目的に沿った効果的な講習実施

○ 平成 30 年度における免許取得者教育講習（人）

	1号課程	2号課程	4号課程	5号課程	7号課程	8号課程	合計
30年度	54	0	0	0	0	636	690
29年度	93	0	0	0	0	550	643
増減	- 39	± 0	± 0	± 0	± 0	86	47

- ・ 1号課程～ペーパードライバー講習
- ・ 2号課程～二輪車安全運転体験講習
- ・ 4号課程～高齢者安全運転体験講習
- ・ 5号課程～高速・悪条件下等安全運転体験講習
- ・ 7号課程～二人乗り走行体験講習
- ・ 8号課程～企業・職域等安全運転講習

エ 障害者に対する教習

障害者に対する講習体制を整備し、適正かつ効果的な講習を実施

6 会議

(1) 当協会が主催する会議

ア 理事会

6月4日(月)に第23回理事会、6月29(金)に第24回理事会、12月3日(月)に第25回理事会、平成31年3月13日(水)に第26回理事会をそれぞれ開催

イ 評議員会

6月29日(金)に第13回評議員会、平成31年3月13日(水)に第14回評議員会を開催

ウ 事務局長等会議

8月31日(金)に支部事務局長等会議を開催

(2) 全国会議

ア 全日本交通安全協会評議員会

6月22日(金)に東京で開催されたが、今年は都合により欠席

イ 都道府県専務理事等会議

平成31年3月19日(火)に東京で開催され、専務理事が出席

(3) 九州会議

ア 九州交通安全協会定例総会

4月19日(木)に福岡県で開催され、専務理事が出席

イ 九州交通安全協会専務理事・事務局長会議

10月25日（木）に長崎県で開催され、専務理事が出席

(4) 県会議等

ア 大分県交通安全推進協議会幹事会、執行部会

幹事会（5/10, H31. 2/19 ～専務理事出席）、委員会（6/28～専務理事代理出席）

執行部会（10/15～企画指導室長・主任出席）

イ その他

○ 大分市自転車走行空間ネットワーク整備推進協議会

平成30年度第1回作業部会（8/7～主任出席）

平成30年度第1回協議会（大分市開催見送り）

7 研修

(1) 当協会が主催する研修

職員や関係者に必要な知識や技能を習得させることにより資質の向上を図るため、研修会を実施

ア 支部職員研修会

平成30年8月19日（日）大分県運転免許センター（K8講習室）において、平成30年度新人職員研修会を実施

平成30年12月1日（土）大分県自動車学校（大会議室）において、平成30年度支部事務局長等研修会を実施

平成 31 年 3 月 9 日（土）大分県運転免許センター(学習ホール)において、平成 30 年度支部職員等研修会を実施

イ 女性ドライバー協議会研修会

7 月 18 日(水)、ホルトホール大分において研修会を開催。開催前に J R 大分駅南口において、交通安全啓発物品を配布。研修会では、県警交通部長が来賓として出席しあいさつ、交通企画課課長補佐が講話を実施

(2) 研修会への派遣

職員や関係者に必要な知識や技能を習得させることにより資質の向上を図るため、専門機関や関係機関が開催する研修会に派遣

ア 地域交通安全活動推進委員全国研修会

6 月 8 日(金)、東京において開催された「地域交通安全活動推進委員全国研修会」に企画指導室主任を派遣

イ 九州地区交通安全教育プログラム勉強会

8 月 23 日(木)～24 日(金)に東京においてホンダ技研工業(株)が開催した「交通安全教育プログラム勉強会」に支部職員 2 名を派遣

ウ 安全運転センター中央研修所における研修

業務に必要な資格取得あるいは資質向上のため、県自動車学校職員を自動車安全運転センターが主催する研修会に派遣

○ 平成 30 年度における中央研修所受講状況（回・人）

	回 数	受講人員	備 考
新任運転習熟指導員課程（四輪）	1	1	7日間コース
現任運転習熟指導員課程（四輪）	1	1	4日間コース
取消処分者講習指導員課程（一般）	1	1	7日間コース

エ その他

○ 平成 30 年度における県自動車学校指導員・検定員の講習受講状況（回・人）

		回 数	受講人員
副管理者講習		1	3
技能検定員講習		3	26
教習指導員講習		2	2
立会研修会	自 校	0	0
	派遣検定員	0	0
	派遣指導員	0	0
合 計		6	31